手荷物預かりサービス

国立駅では、近隣大学の入試に合わせて、 受験生を対象とした「手荷物預かりサービス」を実施。 多くのお客さまから感謝の言葉をいただきました。

声をきっかけに、 受験生のお困りごとを解消

国立駅での手荷物預かりサービスは、お客さまの「荷物を預けるところがない」という声を聞いた駅社員が発案し、2022年・2023年と2年連続で実施された独自の取り組みです。2023年は入試前日に事前アナウンスや告知を行い、その効果もあって前年を上回る109件の利用がありました。親子で遠方から受験に来られたお客さまから「はじめて来た場所で何も分からないなか、荷物の心配が解消され、おかげで受験に専念できそうです」「煩わしいロッカー探しがなく改札内で預けられるのはナイスなアイデアですね!」との感想をいただくなど、好評でした。好意的なご意見を多数いただき、来年以降の継続実施に向けて手ごたえを感じられました。今後も社員の気づきアンテナを高くし、お客さまに喜んでいただける企画を実施していきます。





受験生に大好評だった手荷物預かりサービス。混雑が起こらないよう、当日は駅員による誘導も実施しました。